

令和3年度 保護者向け放課後等デイサービス評価表(こどもプラス大阪3rd吹田江坂教室)

評価対象期間 令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日

アンケート回答率 65%

25 50 75 100 (%)

		25	50	75	100 (%)		
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	70%		30%			
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか。	74%		26%			
	③ 事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	59%		37%		4%	
適切な支援の提供	④ こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、放課後等デイサービス計画が作成されているか。	92%			8%		
	⑤ 活動プログラムが固定化されないように工夫されているか。	88%			4%	4%	4%
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのないこどもと活動する機会があるか。	5%	55%		40%		
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がされたか。	100%					
	⑧ 日ごろからこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解ができているか。	92%			8%		
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に対しての助言等の支援が行われているか。	66%		22%	10%	2%	
	⑩ 父母の会の活動の支援や保護者会等の開催により、保護者同士の連携が支援されているか。	5%	44%		51%		
	⑪ こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	74%		26%			
	⑫ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか。	92%			8%		
	⑬ 定期的に会報やホームページなどで活動概要や行事予定、連絡体制などの情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信しているか。	88%			12%		
	⑭ 個人情報に十分注意しているか。	96%			4%		
非常時対応	⑮ 緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対策マニュアルを策定し、保護者に周知・説明がされているか。	74%		23%		3%	
	⑯ 非常災害の発生に備え定期的に避難・救出、その他必要な訓練がされているか。	40%		48%		4%	8%

チェック項目

満足度	⑰	こどもは通所を楽しみにしているか。	92%	8%
	⑱	事業所の支援に満足しているか。	96%	4%

はい

どちらともいえない

いいえ

無回答

種類別のご意見・ご感想

①こどもの活動等のスペースが十分に確保されているか。

・少しせまいと思います。

回答： 限られた空間の中で、環境整備の工夫を行い、安全で快適な教室作りに、今後も努めさせていただきます。

②職員の配置数や専門性は適切であるか。

・専門性がある先生がいらっしゃるかわかりません。

回答： 保育士や教員等の資格をもった支援員がおり、基準に沿って配置させていただいております。また、定期的に研修の機会を設けており、支援員のスキル向上を図り、安全で円滑な運営ができるように、今後も努めさせていただきます。

③事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。

・宿題をするとき周りが気になるので部屋などがあればなおさらよい。

・わかりません。

・見学に行った事がないのでわかりません。

回答： 限られた空間ではありますが、環境整備の工夫を行い、快適な教室作りに今後も努めさせていただきます。また、宿題などの学習では、周囲が気になってしまうお子様は相談室などで一緒にするなどの配慮も行っております。ご訪問も随時承っておりますので、教室の近くに来られた際は、是非ご見学にいただけたらと思います。

⑤活動プログラムが固定化されないように工夫されているか。

・一連の流れがあるけど、それ特徴だと思う。

・新しく取り入れたプログラムや年齢、発達にあわせたプログラムがあるかどうかわからない。

回答： 運動等の活動内容は反復練習もありますが、お子様一人ひとりに合わせて、難易度の調整もさせていただいております。様々な年齢のお子様を楽しみながら活動参加していただけるようなプログラムや活動を今後も提供させていただきたいと思っております。

⑥放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのないこどもと活動する機会があるか。

・特に交流は望んでいないので現状のまま希望です。

・デイサービスで左のような交流を求めています。

・習い事などである。

回答： 様々なご意見ありがとうございます。幅広いニーズに対応していけるように、今後も検討し、努めさせていただきます。

⑧日ごろからこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解ができているか。

・車の送迎時の短い時間ですが、しっかり今日の内容だったり、何か課題点などを伝えてくれています。

回答： 送迎の際に、日々のお子様の様子についてお話させて頂いております。今後も保護者様と情報共有を図っていきたく思っております。また、ご訪問、面談等の日程調整も随時対応させていただきますので、ご相談いただけたらと思います。

⑨保護者に対して面談や、育児に対しての助言等の支援が行われているか。

・計画書を頂くだけでなく、年一回でもいいので個別面談の機会を作って説明してほしい。「いつでも面談に」言われるがタイミングが難しく、設定してもらえるとありがたい。

回答： 送迎の際に、日々のお子様の様子をお伝えさせていただいておりますが、現地の状況により、お話も限られる場合がございます。今後も保護者様と情報共有を図っていきたく思っております。お忙しいとは思いますが、日程調整も随時対応させていただきますので、お仕事がお休みの日や教室の近くに来られた際等、お気軽にご連絡、ご相談いただけたらと思います。

・今後小学校の様子を見学して頂き、小学校の先生と連携を図ってほしい。学校の先生の全ての方が障害に対して理解しているとは言いがたい。

回答： こどもプラス大阪では、保育所等訪問支援は行っておりませんが、相談支援事業所を含め、各学校とも連携強化していけるように、前向きに検討させていただきます。

⑩父母の会の活動の支援や保護者会等の開催により、保護者同士の連携が支援されているか。

・デイサービスではこのような交流を求めています。

回答： 様々なご意見ありがとうございます。幅広いニーズに対応していけるように、今後も検討し、務めさせていただきます。

⑪こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。

・特に苦情を出した事がないので分かりません。

回答： 今後も何かご不明な点や気になることがありましたら、お電話やLINEでも対応させていただきますので、ご相談いただけたらと思います。

⑫非常災害の発生に備え定期的に避難・救出、その他必要な訓練がされているか。

・やっているかもしれませんが、確認してませんでした。

・あるのかどうか分かりません。

回答： 防災センターでの体験学習の実施を含め、事業所では定期的に避難訓練を実施しています。